



# 議会だより



## 草木ダム（東町）

利根川第一の支流、渡良瀬川に建設された多目的ダム。春の桜から新緑、紅葉と四季折々に美しく姿を変える草木湖。ダム周辺には富弘美術館やサンレイク草木などがある。ダムの水量操作を行う回数も多く、放流している雄姿が見られることも。草木ダム上流には旧足尾銅山があり建設当時からダム湖への銅、亜鉛など重金属の流入が懸念されていた。そのため草木ダムでは管理所内に水質分析室を整備し、ダム湖水の重金属濃度など水質監視を日々行っている。

## 平成 26 年 第2 回定例会（6 月）

### 〈主な内容〉

本会議	2～3
常任委員会報告	4～5
議会報告会	5
基本・倫理条例策定等特別委員会	6
一般質問	7～17
まちの声	18

# 人事案件に同意

平成26年第2回定例会は、6月6日から24日までの19日間にわたり開催されました。

報告案件9件をはじめ、人事案件には公平委員・監査委員のほか尾崎亨子教育長の退任に伴う教育委員の選任など5名、市長提出議案、一般会計補正予算など28議案が提出され、すべての議案が原案のとおり可決されました。

また、請願6件が提出され、「労働者保護ルール緩和阻止を求める請願書」をはじめ3件が採択、2件は継続審査、1件は不採択となりました。

## 報告案件

- ◆ 継続費の継続年度終了による精算
- ◆ 平成25年度 一般会計予算繰越明許費繰越計算書
- ◆ 同 太陽光発電事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書
- ◆ 同 簡易水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書
- ◆ 同 企業用地整備事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書
- ◆ 同 下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書
- ◆ 同 一般会計予算事故繰越し繰越計算書

## 人事案件

- ◆ 同 水道事業会計予算継続費繰越計算書
- ◆ 同 水道事業会計予算繰越計算書
- ◆ 公平委員  
齋藤 巖氏(大間々町)
- ◆ 監査委員  
天川 洋氏(大間々町)  
平野謙二郎氏(笠懸町)
- ◆ 教育委員  
山同 善子氏(大間々町)

## 市長提出議案

- ◆ 人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一

- ◆ 部改正(地方公務員法の一部改正により「休業」を追加するもの)
- ◆ 税条例の一部改正(法人税割の税率を14・7%から12・1%に改めるもの)
- ◆ 過疎地域自立促進計画の一部変更(下松島橋の橋梁修繕事業、簡易水道遠隔監視システム改良事業などの追加と完了年度の変更を行うもの)
- ◆ 市道の路線廃止(市道笠懸2208号線、同2215号線は、県道桐生伊勢崎線阿左美バイパスの供用開始に伴い認定のかけ直しを行うもの)
- ◆ 市道の路線認定(市道笠懸1413号線は、分譲

## 補正予算

- ◆ 平成26年度一般会計補正予算(議会費から教育費までの各費目において、4月1日付けの定期人事異動および共済掛率の変更などにより、人件費の総額で1415万6000円の減額。総務費では笠懸庁舎外壁改修などによる市有財産管理事業、および緊急雇用創出基金事業費県補助金を活用するわたらせ渓谷鉄道支援事業などが増となるが、それ以上に人件費が減になるため総額3779万4000円を減額するもの)
- ◆ 同 国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(総務費では定期人事異動により人件費の589万8000円減額するもの)
- ◆ 同 国民健康保険(診療所勘定)特別会計補正予算(予算総額は変更せず、歳出予算内の組み替えを行うもの。定期人事異動により人件費を225万3000円減額する。減額分を国民健康保険診療所基金積立金を225万3000円増額するもの)
- ◆ 同 介護保険(保険事業勘定)特別会計補正予算(定期人事異動により人件費を162万3000円減額するもの)
- ◆ 同 簡易水道事業特別会計補正予算(定期人事異動により人件費を293万8000円増額するもの)
- ◆ 同 下水道事業特別会計補正予算(定期人事異動により人件費を12万8000円増額するもの)
- ◆ 同 富弘美術館事業特別会計補正予算(定期人事異動により人件費を22万4000円減額するもの)

(の)

◆同 競艇事業特別会計補正予算（諸収入では「競艇事業実施に関する覚書」によりミニボートピア福島、ミニボートピア津幡事務協力を利益目標に加えたため355万円を減額する。開催事業費ではミニボートピア福島、ミニボートピア津幡協力費を桐生競艇場事務委託料から350万円を減額し、警備委託料などの確定により予算内の組み替えを行い、総額で350万円の減額とするもの）

◆同 水道事業会計補正予算（定期人事異動により人件費を1547万6000円増額するもの）

### 請願審査

◆労働者保護ルール緩和阻止を求める請願書

↓採択

◆「全国一斉学力テスト」学校別結果公表反対を求める請願

↓継続審査

◆「ゆきとどいた教育」の

前進を求める請願

↓不採択

◆手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書

↓採択

◆「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」提出についての請願

↓継続審査

◆2015年NPT再検討会議に向けて日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書採択の請願

↓採択

### 意見書の要旨

◆労働者保護ルール緩和阻止を求める意見書

不当な解雇として裁判で勝訴しても、企業が金銭さえ払えば職場復帰の道が閉ざされてしまう「解雇の金銭解決制度」、解雇しやすい正社員を増やす懸念のある「限定正社員制度」の普及、長時間労働を誘発するおそれのある「ホワイトカラー・イグゼンプション」の導入などは、行うべきでない。低賃金や低処遇のま

まの派遣労働の拡大につながりかねない法改正ではなく、派遣労働者のより安定した直接雇用への誘導と処遇改善に向けた法改正を行うべきこと。

◆「手話言語法」制定を求める意見書

手話とは、日本語を音声ではなく手や指、体などの動きや顔の表情を使う独自の語彙や文法体系を持つ言語である。手話を使う者にとって、聞こえる人たちの音声言語と同様に大切な情報獲得とコミュニケーションの手段として大切に守られてきた。しかし、ろう学校では手話は禁止され、社会では手話を使うことで差別されてきた長い歴史があった。手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法(仮称)」

を制定すること。  
◆日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書

2010年5月の核不拡散条約(NPT)再検討会議は、「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことに合意し、「すべての国家は核兵器のない世界を達成し維持するために必要な枠組みを築く特別な努力を

する必要がある」と強調。2015年NPT再検討会議にむかって、核兵器のない世界への行動が直ちに開始されるよう、核軍縮廃絶と安全保障に関わる諸機関で、「共同声明」の署名国としての日本政府が、目標を分かち合う多くの国と協力し、核兵器全面禁止条約の交渉開始のために努力するよう要望する。

### 平成26年度各会計補正予算一覧表(6月補正)

	補正額	補正後の予算額	
一般会計	6億445万円	202億8183万3千円	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	▲589万8千円	59億7311万3千円
	国民健康保険(診療所勘定)	0円	1億6468万5千円
	介護保険(保険事業勘定)	▲162万3千円	38億4241万7千円
	簡易水道事業	293万8千円	8327万8千円
	下水道事業	12万8千円	9億4255万3千円
	富弘美術館事業	▲22万4千円	3億1801万3千円
	競艇事業	▲355万円	983億3121万6千円
水道事業会計	1547万6千円	10億1096万6千円	

※ホワイトカラー・イグゼンプション…働いた時間に関係なく、成果に対して賃金が支払われる仕組み。

# 総務文教常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと6月19日に開催した。

## ●人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正

今回の改正は、職員の休業に関する状況を加えるもの。

質疑として、具体的に公表時にはどのような表現や形式になるのかなど。

討論はなく挙手全員によって本案を原案のとおり可決すべきものと決定。

## ●過疎地域自立促進計画の一部変更

みどり市過疎地域自立促進計画書の一部変更。

内容として、6事業の追加と3事業について実施年度及び事業費の変更を行うもの。

質疑として、ハードという部分だけが見える。ソフト面にも対応していかないと本来の意味がなくなるのではないかなど。

討論はなく採決の結果、

挙手全員で本案は可決すべきものと決定。

## 付託された請願

### ●「全国一斉学力テスト」学校別結果公表反対を求める請願

紹介議員より説明あり。

テストの順位や数値が一人歩きすれば学校ごとの優劣を表すことになりかねない。また、本請願事項を、みどり市教育委員会に要望願いたいなど。

意見として、みどり市教育委員会では、現時点では公表しないという方向が出ている。それぞれの教育委員会の判断を残すという中では、公表しないこともあつるし、公表する判断というものひとつの判断かと思うなど。

継続審査を求める意見があり、継続審査について採決を行い、挙手同数により委員長裁決で、継続審査と決定。



## ●「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる請願

紹介議員より説明あり。

教育現場にきめ細かい教師の配置をするには、子どもの学級の人数を減らすという方向を行ってほしいなど。

討論はなく採決の結果、挙手なしで、不採択することに決定。

## ●2015年NPT再検討会議に向けて日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書採択の請願

紹介議員より説明あり。

平成22年3月に世界平和

市長会議にみどり市も加盟して、平和のまち宣言もしている。

意見として、本文中の文言についての確認や核兵器というものはやはりあつて

# 市民福祉常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと6月17日に開催した。

## 付託された議案

### ●条例の一部改正

今回の改正は、地方税法の一部改正に伴い法人市民税の税率を14・7%から12・1%に引き下げるもの。法人市民税の2・6%の引き下げ分と、法人県民税が5%から3・2%に、1・8%引き下げる分の合計4・4%の引き下げ分については、新たに国税として創設される地方法人税が4・4%となるため法人の税負担には変わりがない。

この改正は、地域間格差の税源の偏在性を是正し、財政力格差の縮小を図るた

はならないものだと思うなど。

討論はなく採決の結果、挙手全員により採択すべきものと決定。

めの措置。

討論はなく挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定。

## 付託された請願

### ●「手話言語法制定」を求める意見書の提出を求める請願書



# 経済建設常任委員会

紹介議員より説明あり。委員から県内の採択の状況を聞きたいという意見があり、群馬県と藤岡市、館林市、高崎市の4団体が採

択していることを確認。討論はなく挙手による採決の結果、賛成全員により原案のとおり採択すべきものと決定。

本委員会は、執行部出席のもと6月18日に開催した。

## 付託された議案

### ●市道の路線廃止

市道笠懸2208号、2215号線は、桐生伊勢崎線の阿左美バイパスの県道移管に伴い、市道の延長が短くなるため廃止をして、再認定をするもの。

委員からの質疑では、阿左美バイパスに関連する認定廃止の箇所ではないかとの確認があり、3月に8路線廃止したが、この2路線が漏れていた。今後は注意したいとの回答。

討論はなく採決の結果、賛成全員で可決すべきものと決定。

### ●市道の路線認定

市道笠懸1413号線は、土地開発に伴う新設道路の寄付受け入れのため認定。2208号線、2215号線は、先程の廃止2路線の延長が短くなったため再認定するもの。質疑では、市道笠懸1413号線の工事の施工管理状況の質問があり、開発業者が工事、施工管理を行い、市は中間検査を実施し、排水処理は全て敷地内で行うとの回答。

討論はなく採決の結果、賛成全員で可決すべきものと決定。

## 付託された請願

### ●労働者保護ルール緩和阻止を求める請願

ホワイトカラー・イグゼンプションは、労働基準法



で定められた労働時間規制原則を廃止し、働いた時間の長短にかかわらず賃金を支払う仕組み。

討論はなく採決の結果、賛成全員で採択すべきものと決定。

### ●「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」提出についての請願

意見として請願内容に疑義を生じるという意見が多く出された。採決の結果、挙手多数で継続審査に決定。

# 議会報告会

平成26年6月27日、みどり市議会として初めて、議会報告会を開催しました。この議会報告会は、昨年(平成25年)6月1日施行の、みどり市議会基本条例に規定されたものです。

みどり市議会基本条例は、市議会および市議会議員の活動原則を定めるとともに、市議会と市民との関係を明らかにすることにより、市議会の更なる活性化を図り、市民福祉の向上と、みどり市の発展などに寄与するため制定されたものです。市議会は、この条例に基



東公民館



大間々公民館

つき「開かれた議会」を目指して、議会報告会を開催するなど、議会改革の実践を行っています。

議会報告会の開催に至るまでには、開催方法や報告内容、議員の発言のルール、質疑応答、役割分担などについて協議しました。開催方法については、議会報告会に市民の皆様が参加しやすい環境を整えるため、東、大間々、笠懸の3公民館で同時に開催することになりました。報告内容は、定例会の審議内容や結果、議会活動などを述べることで、

議会としての報告会であることから、会派や議員個人の見解は述べないこととしました。そして、必ず質疑応答を行い市民の声を聞き、反映していく姿勢を持つことが重要であることを確認しました。

当日は、司会の開会挨拶からはじまり、主催者代表より、市民の皆様の意見など政策立案、政策提案に反映していくために開催する旨の挨拶の後、各委員会より、所管する委員会の概要と、6月定例会での審議内容などの説明後、質疑応答や意見交換を行いました。

質疑応答として、東町会場では、みどり市の中で、東町、大間々町、笠懸町がそれぞれ抱えている課題についてや、市民主導型の地域づくり協議会についてなど、大間々町会場では、醤油蔵やながめ余興場の活用のため、昨年策定された観光振興計画を事業化していくことや、桐生市との合併問題についてなど、笠懸町会場では、阿左美駅、岩宿駅周辺整備、阿左美沼周辺

の都市公園化についてや、笠懸小学校の分離についてなど、貴重なご意見をいただきました。

市民の皆様からの感想として、もっと具体的な話しをしてもらいたい、専門的な話をされてもわからない。説明や報告が多岐におよんでいるので、口頭だけでなく、資料の配布かプロジェクトなどを使い、分かりやすく工夫をして欲しいなどといった要望もありました。次回以降の開催については、時期も含め、今回の反省点を慎重に協議し、より良い議会報告会になるよう努力して行きます。



笠懸公民館

## タブレット端末導入について 基本・倫理条例策定等特別委員会

みどり市議会では、議会改革を推進するため、議員全員が改革に向けての意識を統一し、平成25年6月1日施行されたみどり市議会基本条例及び政治倫理条例の条項の一文一文を体現化するためのさまざまな改革を行っております。

その一環として、本年6月議会よりタブレット端末を議員全員に配布、貸与しペーパーレス化を推進しております。

みどり市議会の制定した「議会基本条例・政治倫理条例」の施行や、タブレット端末を導入してのペーパーレス化は、群馬県内各議会は勿論、全国的にも最先端の取り組みとして議会改革を行っている事例となります。

タブレット端末と紙での資料を比較した場合、タブレット端末導入には初期投資がかかりますが、年間の

費用とすれば10分の1程度の費用となり、大きな財政効果が見込まれます。

みどり市議会では年間使用しているA4サイズの用紙を縦に並べた場合、渋川市までの長さになるといった調査結果も出ています。

現在の社会状況は、「国民をあげてのIT大国日本を」との方針が政府から出される中、パソコンやタブレット、スマートフォンなどを利用したインターネット上には、様々な情報提供がされています。

みどり市の公共施設においても無線LAN設備の導入例などもありますので、公共施設に行けばWi-Fi接続ができる社会になりつつあります。

そういった社会情勢も考慮したうえで、今回導入したタブレット端末につきましては、さまざまな検討を重ねた結果、iOS・16G、

Wi-Fi対応の機器に決定し、持ち運びや資料のダウンロードなどでもできるようにしました。

また、みどり市行政も同一機器ですので、今後については、議会、行政ともに紙での資料を大きく削減できる方向です。

導入後の課題は、使用状況に、議員それぞれの個人差がありますので、習得に向けて順次講習会や先進地視察などを行い、議会が率先して経費削減に向けた取り組みを行い、情報化社会に対応した議会改革を推進し、市民の付託にこたえるため、更なる不断の努力を行ってまいります。



※ iOS…iPhone や iPad などに搭載されているオペレーティングシステム

※ 16G…記録装置の容量

# 市政を問う

## 一般質問

### Q 行方不明高齢者の搜索体制は

### A 居住地区を中心に搜索活動している

椎名 祐司 議員



**問** 認知症やその疑いのある高齢者の方で、徘徊などで行方不明になった場合の搜索体制は。

**保健福祉部長** 警察から通報があった場合、行方不明者情報をもとにその地区の民生委員にメール配信している。その後、市内全域に情報発信を行い、当該高齢

者の居住地区を中心に搜索活動の協力をお願いしている。

**椎名** 個人情報保護により、個人を特定するための情報共有が難しい面もあると思う。しかしながら、「最優先すべきは人の命」「命を守る情報をどう伝えるのか」ということが地域における最大の課題であることを充分認識し、搜索体制を構築してほしい。

**問** みどり市は平成28年に市制10周年を迎える。これまで市民の顔の見えるまちを目指し、さまざまな取り組みが行われてきた。市制10周年を迎えるにあたり、

更に魅力あるまちをつくり、市民の一体感の醸成を図るための記念事業が必要だと思いが。

**総務部長** 記念事業の実施に向けては他市の先進事例を調査しながら、みどり市にあった事業を展開したい。

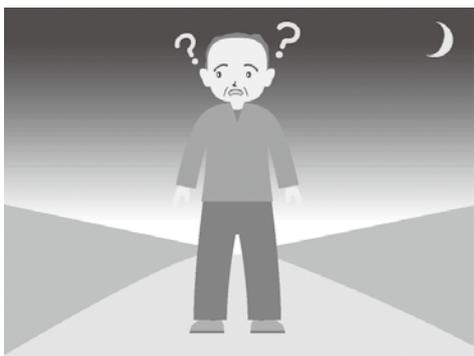
**問** 市民参加型の市制10周年記念事業を推進するため、市民の皆さんが企画した記念事業を募集し、その事業に対して助成金を出すような方策も必要だと思いが。

**総務部長** 多くの市民参加につながると思うので、提案された方法を検討の一つとして考えたい。

**問** 花と緑のぐんまづくり

「ふるさとキラキラフェスティバル」を10周年イベントの一つとして採択されるよう取り組んでいくとしていたが。

**都市建設部長** 平成28年度の開催希望調査対象とした、群馬県都市計画課のヒアリングが5月26日に行われた。現在、この事業の最終審査を行うため、みどり市の事業企画や財政措置などといった取り組み状況を見定めているところだ。最終段階に入っていることから、採択に向けて積極的にアピールしていきたい。



### 次回定例会(予定)

9月2日(火)から

午前9:30～

皆さんの傍聴をお待ちしています。

問い合わせ ☎ 76-1970

#### お詫びと訂正

議会だよりNo. 31(平成26年5月5日発行)の3ページ、平成25年度各会計補正予算一覧表(3月補正)の中に一部誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

富弘美術館事業特別会計

(誤) ▲691億7千円

(正) ▲691万7千円

# Q 住宅リフォーム助成制度を継続実施しては

## A 新たな制度を研究していく

常見 詔子 議員



**問** 総務省は、合併市町村の地方交付税の見直しをするというが。  
**総務部長** 平成27年度から、支所、人口密度による基準財政需要額の割増、標準団体の面積拡大の見直しがある。

**問** 合併市町村への交付税が増える分や、県下12市中で1人当りの基金も多い。住民要望のために使っては。  
**市長** 平成24年度決算時の財政調整基金は、県下の平均では5万3000円、みどり市は15万1000円。  
**問** 高崎市では、商店版リフォーム助成制度が、昨年初めて実施された。予算1億円がすぐに終わり、補正予算を2回、総額で4億

みなく無駄なく使いたい。  
**問** 平成23年度に創設され、3年間実施された住宅リフォーム助成制度の実績と検証は。  
**産業観光部長** 3年間の実績は合計319件、補助金交付額は2577万3000円になる。総工費は約4億9466万円となり、19倍の経済効果があった。  
**問** 平成25年度では、県下21市町村が住宅リフォーム助成制度を実施している。みどり市でも継続実施してはどうか。

4000万円の補助事業になった。4年目になる東京都八王子市の住環境整備事業は、①バリアフリー化、②木造住宅耐震化、③耐震シェルター・防災ベッド設置、④省エネルギー化、⑤長寿命化改修などおこなっ

ているが。  
**市長** 努力をしている業者に対して、何らかの後押しをしていける政策であれば考えていきたい。経済情勢もきちんと見極めながら、そう遠くない将来に決断をしていきたい。



全国の先進事例を調査研究し、みどり市の実情に合った住宅リフォーム助成制度の実施を望む。

# Q 機能別消防団員制度の創設は協議に十分値する

今泉 健司 議員



**問** 仕事帰りにも立ち寄れるよう、みどり市立図書館の開館時間を午後9時まで延長しては。

**問** 仕事帰りにも立ち寄れるよう、みどり市立図書館の開館時間を午後9時まで延長しては。

**問** 佐賀県武雄市図書館のような、民間事業者を指定管理

**教育長** みどり市立図書館協議会で検討し、実施しようとする方向性ができた場合、一定期間実施し、経費と効果を検証、最終的に判断することが妥当と考える。  
**問** 地域コミュニティを図書館自体が作っていくことについての考えは。  
**教育長** みどり市では、公民館と図書館の連携をより一層強め、その連携した活動が、全国に発信できるよ

うな自治体を目指したい。  
**問** 図書館での恒常的なイベントの計画は。  
**教育長** みどり市立図書館は他市と比べても、積極的にイベントを開催している。今後、子どもを対象にしたイベントを積極的に行い、引き続き好評なものを実施していきたい。



高草木 良江 議員

## Q 閉校した2校の跡地利用は A 具体的に集約されつつある

**問** 地元住民から「まだ、何も進まないのか」との声があがっている。旧神梅小学校と、旧福岡西小学校閉校の跡地利用の、今後の見解と計画は。

**答** 年の11月より具体的な取り組みを行なっている。内容としては、社会教育施設を中心に防災拠点、子どものサポート、地区公民館、多目的広場などが出され、利活用の方向性が具体的に集約されつつある状況。

**問** 早くしないと水道や施設なども使えなくなる。**教育部長** まさにその通りだと思う。現在集約している計画案を、平成27年度の事業として、予算査定や事務事業、総合計画の中に位置付ける。方向性が整った段階で議会や地域の方へ随時説明し、来年度から、どの様な順で利活用し、改修が必要かを検討していく。先行する形で、旧両校のプールの解体の設計を平成26年度着手し、平成27年度に解体する予定である。

**高草木** 地域住民の思いを受け止めて、早急な決断を望む。**問** わたらせ渓谷鐵道大間々駅前と、神戸駅のトイレの洋式化と整備についての計画は。**産業観光部長** 両駅とも古くなってきた。観光客も高齢の方が多く、今後は関係部署と協議し、具体的に検討していきたい。**問** 東町大畑地域の花桃を市の観光名所に取り入れては。**産業観光部長** 東町小夜戸の大畑地区の「しだれ桃」

者として取り入れてみてはどうか。**教育長** みどり市立図書館協議会から「将来にわたってみどり市立図書館は直営で運営すべき」という意見を受けている。そうした意見もふまえて、施設を今後どのような目的と使命で運営し、その特性に合わせていくか検討していくことが大切である。

**問** 機能別消防団員制度を創設する考えは。**総務部長** 指揮命令系統を含め課題の検討余地がある。**市長** 課題が多いというのも重々理解しているが、分担制のあり方ということは協議に十分値する。**問** 長野県が実施している「消防団活動協力事業所応援減税」のような、企業の利益になる施策の考えは。**総務部長** 事業所に対して検討する価値はあるが、自営業者などのバランスも配慮しなければならず、一概に導入することは難しい。今後は、事業主に対しての軽減措置、軽減策も含め、引き続き検討していきたい。



は、30年ほど前から地域住民によって道路脇に植栽されている。新たな観光資源として期待できる。地元地域と関係部署とも協議したいと考える。**問** みどり市の若年女性の人口の推移は、年間200人を超えるペースで減少している。大間々町婦人会が「縁結び世話人」として県に委任されているが、市も出合いの場の提供や支援策を。**総務部長** 社会全体で結婚を応援することも踏まえて、積極的に支援策を進めて行きたい。



▲旧福岡西小学校

# Q A・B・C・D案の経緯は

## A 市民説明会など意見を伺った

大澤 映男 議員



12月に地域の方々にも子ども達の利用状況と協力の意向を学校ごとに把握し、新規の協力予定者は教育委員会で取りまとめ桐生警察署に報告。警察署で審査し、適当と判断された家には委嘱状を交付し、プレートと旗が配布されるという流れ。

問 未登録地の進ちよく状況は。

都市建設部長 平成20年度から登記処理を開始し、平成25年度までに507件を終え残りは544件である。

問 コンビニ、商店、自営業、事務所などにも旗がなく「安心安全協力の家」が少なくすぎる。多い方が良いのでは。

問 調査方法と課題は。

都市建設部長 所有者の承諾を得られる登記を先行した。6年経過し、残りは、

教育長 平成25年度の事例は450件。内容はトイレや電話の借用で、不審者に追われるというより軽い気持ちで借りているようだ。再度、学校を通じて、徹底していきたい。

問 「安心安全協力の家」の登録件数と選定基準は。

教育長 みどり市内に約330件。選定の手順は毎年

問 笠懸小学校の分離について。A、B、C、D案はどのような経緯で決定したのか。

教育長 平成19年7月に、「みどり市立学校適正規模

検討委員会」が設置され、平成22年1月に適正化に向けた基本方針を策定。総務

文教常任委員会へ説明し、15回にわたる市民説明会で、市民の意見も伺った。

問 説明会は各町で何回行ったのか。

教育長 笠懸町3回、大間々町、東町各1回、笠懸公民館での説明会。その他は団体を対象として開催した。

問 笠懸小学校区の6区から10区の住民説明会はなぜ

区ごとに行わなかったのか。

教育長 説明に向く場所は特に選定せず、了解を得た所に積極的に出向いた。

大澤 私はどうしてもA案の決定を元に報告書を作ったのではと思える。総合

## Q 中学校区を優先させるというが

## A 中1ギャップなどなくするため

荻野 忠 議員



問 通学手段の方法を検討するとは。

教育部長 行政区の変更、再編には大きな努力が必要

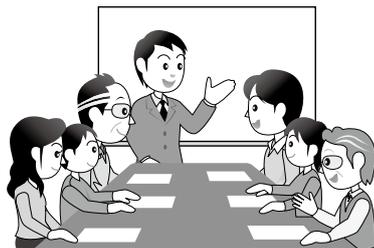
なため、現状の中で進めた。中1ギャップなどもなくすためだ。

問 なぜ、大間々南小学校から中1ギャップの要望が出されてきたのに対処しないのか。

教育部長 大間々南小学校の児童が、中学進学で分かることは承知している。検討したい。

問 スクールバスの利用を考えるとすれば、周辺には教室が余りすぎている小学校がある。通学区の再編を

的ない見地から教育委員会議の議事録を精査し、今後の態度を決めていく。





田部井 多市 議員

## Q 市民が判断する材料として両市の財政状況は A 市民に解りやすい財政資料の提供に努める

行えば、新しく小学校を建設する必要はないのでは。  
**教育部長** 通学手段の検証は必要だが、笠懸小学校の件だけを考えてのことで、今の時点では、全体を考えていない。

**問** 小学校を建設することにしか視点がいつてないよ  
うに見受けられる。学校建設という事業は、市にとって何十年に一度という極めて重要な事業だ。学校建設は都市計画や財政など総合的な見地から議論すべきだ。無秩序な土地利用を防ぎ、快適な暮らしや理想的な学

校環境を守るためにも用途地域の指定を行うべきでは。  
**副市長** 都市計画がないために土地の利用が無秩序に進み、混在化している。公園や下水道整備など基盤整備が遅れ、総合計画の支障になっていく。人口密集地域には、土地区画整備が必要であり、都市計画税は検討すべきと考えている。

**問** 現在の笠懸小学校は、1969年に建設され老朽化している。建て替え計画が近い将来に必要なだ。6区7区に新しく小学校を建設すべきとの決定の前に、こ

〔児童の将来推計数〕 答弁より表示

	平成22年	現在	10年後	20年後
笠懸小	1073名	1033名	990名	910名
笠懸東小	576名	530名	490名	510名
笠懸北小	315名	315名	270名	250名
大間々東小	487名	450名	370名	360名
大間々南小	219名	193名	150名	140名
大間々北小	374名	338名	170名	170名

の建て替え議論が必要では。  
**教育部長** 笠懸小学校の建て替えという時が来た時に、最終的な配置は考えたい。

**問** 桐生市は、みどり市と比べ財政状況が悪いと一般的に言われているが、市民が判断する材料として両市の財務状況をどのようにとらえているか。  
**総務部長** 市民に解りやすい財政資料の提供に努めていくが、状況のとらえ方と

いうことだけでよしあしの判断は難しいと認識している。  
**問** 桐生市は、借金が多い反面、資産があるとも言われている。桐生市長はみどり市議会の全員協議会で、「財政は改善されてきている。みどり市が懸念するほ

ど悪くない」とのことだったが、両市の負債率はどのようになっているか。  
**総務部長** 両市の資産及び負債の状況は把握している。平成24年度決算財務諸表の貸借対照表によると、みどり市資産約900億円、桐生市約2000億円。一方負債は、みどり市約165億円、桐生市約530億円。インフラ整備の環境が違う中での資産、負債を数字計上しただけなので、市民に伝えるときは多い少ないということだけで判断はできない。  
**問** 具体的な負債率は把握していても、あえて言わないのかと思う。  
私の計算で負債率を出してみたら、みどり市17・6%、桐生市26・4%。この負債率の差をどのようにとらえているか。  
**総務部長** 質問に対して適切な数字などは示し難く、理解願



たい。単純に負債率だけを見れば、みどり市の方が少ないが、負債の中でも固定負債、流動負債などがあり、その中身一つ一つに背景がある。社会資本整備が充足された中での負債なのか、単純に負債率が低いというだけで、健全財政とは言えない。  
**問** 桐生市長からの任意合併協議会設立要請についての考えは。  
**市長** 要請をどう進めるという話で、合併の賛否を問うているわけではない。しかし合併への話し合いは大いにしていきたい。

# Q 多機能な公園を

## A 整備拡充で環境を向上させていく

須永 信雄 議員



を進めるものだ。災害時でも安全安心の都市機能の強化・防災拠点の整備を掲げている。既存の広場やオーブンスペースの活用を図り、新規の公園と既存の公園の整備拡充で環境を向上させていく。

**問** みどり市では、群馬県策定の「ぐんままちづくりビジョン」モデル都市として「アクション」プログラム

**問** 平成18年3月の合併以前に策定された道路計画、それに準じたものがあるのか。

素案」を策定している。都市公園・道路整備も含まれ、憩いの場、みどり市の魅力を引き出す計画になっている。また、ひとたび災害が発生した場合の緊急避難場所、物資の備蓄場所、ヘリポートなど、災害時には大変有益だ。ぜひ、多機能な公園をみどり市の各地域に建設できないか。

**都市建設部長** 旧笠懸町では、平成15年「笠懸町幹線町道網計画書」が、旧大間々町・旧東村にも同様のものが残されている。今後も参

考としたい。

**問** 要望道路が多くある。長期間待っている方も多いが対策は。

**都市建設部長** 要望道路は合併時に128カ所あった。平成25年度までに50カ所完成し、現在は、約60カ所が残っている。

**須永** 早急な対応を望む。

**問** 群馬県は「元<sup>\*</sup>気年齢」を公表した。みどり市は下位だ。平均余命と関連し、医療費や介護費に影響する。元気年齢を延ばす施策をどのように考えるか。

支障なく過ごせる期間が「健康寿命」だ。平均余命との差が少ないほど医療費・介護費などの負担が減少すると考える。健康づくりのため、生活習慣病予防や介護予防の充実・元気づくりとして栄養食生活・身体活動・心身の休養・喫煙の知識と禁煙・歯の健康を重視する。今年度は「みどり市健康プラン21」の中間年に当たるので見直したい。



# Q 保育料の階層見直しを

## A 平成27年度に向けて見直したい

宮崎 武 議員



現在も、さまざま補助金制度を活用し舗装率向上に向けて推進している。

**問** 庁舎及び富弘美術館に設置した無線LAN機能が使いづらい状況だが、改善も視野に入れ、今後設置する場合は、自販機に併設されるものを検討してはどうか。

**総務部長** 現在、設置をしたものが使いづらいとの指摘に対しては、再度調査し

る。

善処したい。また、自販機併設の無線LANについても合わせて調査研究する。

**問** 防災行政無線の進捗は。

**総務部長** 現在、鋭意努力中で、さまざまな面から設置に向け検討している。

**宮崎** みどり市全体として社会基盤整備推進の観点から確認をした。道路、下水道、防災行政無線など、みどり市民の安心安全な生活

※元気年齢…65歳からの健康寿命



武井 俊一 議員

## Q 公園や親水空間への市民の評価は A 子育て世代の満足度が低い

**問** みどり市の公園の箇所と規模は。  
**都市建設部長** 43カ所を都市建設部建設課で管理している。ほかにスポーツやレクリエーション施設を含めると市内に68カ所、面積約58・4haが整備されている。規模の大きい公園は、「高

津戸公園」や「岡登親水公園」、小平の里親水公園など。人口1人あたりの公園面積は、市全体で11・3㎡、笠懸町6・3㎡、大間々町13・4㎡、東町51・7㎡。  
**問** アンケートなどによる、公園や親水空間への市民の評価は。

**副市長** 阿左美沼公園周辺は、貴重な自然、動物など

基盤確立の為、他市との整合性も認識しながら順次、早期の推進を要望する。  
**問** 通学路の安全対策を今一度、重点的に確認し、整備の早期推進を要望する。  
**教育長** 本年度夏休み前までに、再度確認をしながら、子ども達の安心安全に向けて最善の努力をする。  
**問** 自転車通学における歩道などの通行状況を再度確認し、無事故対策を推進すべきだ。  
**教育長** 教育現場との調整をはかり、無事故対策の早期推進をしたい。

**問** 「世界の果ての通学路」という映画を知っているか。  
**教育長** 良くは知らない。  
**問** 学校に通うため、さまざまな苦難をこえて通学する子どもたちを映像化したドキュメンタリー作品だ。みどり市でも子どもや保護者などにも、通学という一つの学び方を深めるため鑑賞してほしい。  
**教育長** 検討したい。  
**問** みどり市の保育料徴収基準は、所得税が算出根拠だが、階層によっては保護者負担に公平感が欠けている。



る。よく確認し階層の見直しを行い、所得税に応じた保育料負担になるよう要望したい。  
**保健福祉部長** 早期の対応で、平成27年度当初に向けて見直したい。

**都市建設部長** 平成21年と22年の市民アンケートでは、就学前の児童または、小学生がいる30歳代では、公園などの都市機能を不満とする回答が60%以上と子育て世代の満足度が低い。地域別では、満足とする割合が、東町では65%を超え、大間々町では50%以上となっている。笠懸町では、40%未満と低い。  
**問** アンケート結果などを踏まえて、公園、親水空間の整備方針は。  
**都市建設部長** 現在と将来の人口構成を見据え、住民の意向を取り入れた公園の整備が重要と考える。今後、都市計画マスタープランによる整備方針に基づき計画的に事業を進めたい。

**問** 市の南の玄関口である阿左美駅と岩宿駅に近接した阿左美沼は、まちづくりを進めるうえで大切な地域。この阿左美沼周辺を将来にわたって多くの皆さんが憩える、公園、親水空間としての整備の考えは。  
**市長** 魅力ある資源を有効に活用しながら観光だけに特化せず、生活していける林業も含め考えている。この春からは、森林、林業対策に職員を新たに配置した。いろいろな知恵や知識を導入し、地域を盛り上げ活力があり活性化する東町にしたいと考えている。



# Q 空き家条例制定の考えは

## A 前向きに考える

上岡 克己 議員



問 みどり市の空き家の現状は。

総務部長 土地統計調査によると、平成20年度のみどり市の住宅総数は、2万880戸で、そのうち13%の2710戸が空き家だ。この空き家2710戸のうち、みどり市が空き家バンクの対象としている一戸建ての空き家については、1310戸で全体の6・3%にあたるという推計結果がでている。

問 空き家の増加は、さまざまな問題と深く関係があるのではないか。

総務部長 人口減少、少子

化、高齢化の進行は、空き家が発生しやすい環境になると考えている。また、空き家の増加は、防犯、防災上の課題にとどまらず、ゴミの不法投棄や、悪臭などの衛生上の問題も出てきている。

問 空き家バンク制度の概要は。

総務部長 市内に「空き家」を持つ方で、賃貸または売却を希望する方から物件の情報を提供してもらい、市のホームページをとおして、借りたい方、買いたい方とのマッチングを行う制度。土地のみの物件は扱わず、あくまでも空き家を対象にした制度となっている。みどり市は、空き家に関する情報を提供するのみで、空き家の幹施、売買契約、賃貸借契約に関する仲介などは一切行わない。

問 空き家バンク制度のこれまでの実績は。

総務部長 空き家バンク制度は、平成21年度から取り組み始めた事業で、これまでの移住実績は2件。制度の周知に関しては、市のホームページを中心に、市の広報への掲載を年3回ほど行うとともに、群馬県が

主催する東京での移住相談会へ参加し、市への移住を促進している。空き家バンクに関する問い合わせは、徐々に増加している。制度周知の効果も少しずつ表れてきているが、物件の確保が課題だ。

問 県内7市町で、空き家に関する条例が制定

されているが、制定の考えはないか。

総務部長 前向きに考えていく。

空き家をお持ちの方  
ご相談ください

売りたい  
買いたい

「みどり市空き家バンク制度」をご存知ですか？

「みどり市空き家バンク制度」とは？

市内に空き家をお持ちの方に物件を登録していただき、登録物件を市ホームページに掲載することにより、移住・定住を検討されている方に、広く情報提供する制度です。

- 登録できる物件  
個人が居住目的で建築した建物とその敷地で、現在利用されていない物件（商業または、分譲目的で建築した物件は除く）。
- 注意事項  
○土地のみについては、取り扱いません。  
○空家物件の情報を提供するもので、売却物件の仲介やあっせんをするものではありません。

まずは市役所にご相談ください。

みどり市役所 総務部 企画課  
TEL: 0277-76-0962 (直通) FAX: 0277-76-9698  
〒378-2365 みどり市笠懸町東2952番地  
E-mail: kikaku@city.midori.gunma.jp

# Q CSPプログラムの取り組みは

須藤 日米代 議員



問 みどり市でのCSPプログラムの取り組みについては。

保健福祉部長 相談員1名

がCSPトレーナー養成講座を受講した。

問 今回、なぜ1人しか受講させなかったのか。

保健福祉部長 現場が手薄になるので、今回は1人とした。

問 予算計上し、多くのCSP認定トレーナーの有資格者と楽しい子育てを実践してほしい。

市長 現場レベルで勉強し、必要とあれば補正もありう

る。平成27年度に向けて、勉強や検討もしたい。

問 東町公民館移転案の経緯について。

教育部長 平成23年9月に検討が始まり、11月に移転の方向が確認された。平成24年3月に、教育部が利用団体へ、総務部が区長会を中心の説明を行っていくことを確認した。

問 担当部署と東町住民では考え方に差異がある。報

※ CSP…コモンセンスペアレンティングの略。アメリカで開発された子どもへの援助技術。



藤生 英喜 議員

## Q 阿左美沼を都市公園に A 県モデル事業実施へ

告知連絡機能はどうなっているのか。  
**教育部長** 市役所庁内の連携がうまくいかず、行政と地域住民とのギャップを生んでしまったことについては、お詫びをしたい。  
**問** 住民にとって公民館移転をきっかけに、東町内の文化施設の撤去や放置につながるのではという不安感、危機感があると思うが。  
**総務部長** 丁寧な進め方が基本にある。理解を得られる説明が不足していた。  
**問** 今後の移転計画については。

**総務部長** 結論ありきではない。丁寧に進めていきたい。今後は再検討をしながら調整していきたい。  
**問** 今後の東公民館については。  
**教育部長** 今後の東公民館の機能一部移転については、区長をはじめ市民の方々の理解を得ることを前提に丁寧な説明をしていきたい。



◀東公民館

**問** 阿左美沼周辺整備はどのように進められてきたか。  
**産業観光部長** 農業用溜め池としての機能維持と、散策路など市民憩いの場としての役割も考え、県営事業で整備が行われてきた。  
**問** 人口減少時代の中でも、市の南部では都市化が進み

若い世代が増えている。みどり市には公園課がない状況だが、健康的な市民生活や子育て環境の面からも、公園は欠かすことができない。阿左美沼周辺は水と緑、赤城山が眺望できる空間としてほかに例を見ない。都市公園として充実を図る必

要性、可能性もあると思うが。

**副市長** 市はぐんままちづくりビジョン実現化モデル事業に手を挙げ、平成26年度から平成30年度の計画で阿左美駅、岩宿駅の整備、阿左美沼の都市公園化など、阿左美地域のまちづくりを一体的に取り組む考えで進めている。県の推進委員会も設置され、継続的な支援が得られる。

**問** 阿左美沼は戦前、戦後景勝地として首都圏へ紹介され、貸しボートが二百艘もでるような人気の場所だった。時代も変わり再び阿左美沼に光を当てる時代がきていると思うが。  
**市長** 持続性のあるまちには人が集まる。住みたくならないようなまちづくりがかかせない。モデル事業のアクションプログラムを積極的に進めたい。

**問** 鹿の川沼は散歩コース、釣り人の集まる場として市民に親しまれているが、沼整備の目的と経緯は。  
**産業観光部長** 笠懸町を含む菰塚台地の畑地灌漑用と



▲阿左美沼

して整備され、鹿の川沼南の水田などと農業用水として利用されている。また、市民の憩いの場、雨水調整池としての役割も果たしている。  
**問** 釣りで多くの人に親しまれるのは喜ばしいことだが、毎日多くの人が撒き餌をすれば、相当な量になる。水の腐敗も進み、物理的にも畑地灌漑用施設に目詰まりを起すなど支障がでてくる。沼を解放している市として支障のないよう指導してほしいが。  
**都市建設部長** 釣り愛好者の美化協力会という団体と話し合っしていきたい。

# Q 笠小分離新設、経緯が不透明だが

## A 定例教育委員会議で決めた

金子 實 議員



**問** 教育委員会は、笠小分離・新設を笠懸第7行政区のみ両毛線南北で分断し、両毛線南側に新設する案を決定したが理解できない。経緯を知るため、情報公開条例に基づき会議録の開示を受けたが、過去の定例・臨時教育委員会議に、笠小分離・新設に限り会議録が存在しない。経緯が不透明だが。

**教育長** 重大なことについて議案として議決するか、あるいは議決できるか検討する。笠懸小学校分離・新設は最後に定例教育委員会議で決めた。

**問** 教育委員会全員協議会は、意志決定機関ではない。手続きは適正か。

**教育長** ホームページでも公開されている。適正であると確信している。

**問** 教育委員会が定めた学校規模適正化の基本方針では、対象校の保護者・地域に説明し、理解を得ることになっているが。

**教育長** 大事業であり、笠懸町一部の問題ではない。市全域を対象に説明会を実施した。

**問** 対象校地区などの理解は得ていない認識でよいのか。

**教育長** 市民説明会を参考にして、教育委員会が決定する。

**問** 自ら定めた基本方針を順守しないのはなぜか。

**教育長** 地区の思いや学校建設は何年もかかる。その時に学ぶ児童の保護者を今の段階で委員にお願いする

のは無理と考えた。

**問** 教育委員会で定める学校適正規模基準と大きい差異がある。

**教育長** 理想の範囲内、或いは近い。教育上問題はない。

**問** 両毛線南側に新設校ありきで用地選定が先行し、

7区の分断と笠懸東小区の一部を新設校へと、つじつま合わせをしたのでは。

**教育長** 市民、議員に誤解を招くことは教育委員会へ報告する。

**問** 子ども・大人も地域で生活している。行政区の分断は地域が成り立たない恐れがある。

**教育長** 苦渋の決断で、誤解を招く部分は説明不足、教育委員会へ報告する。



▲笠懸小学校

# Q みどり市に誘致する考えは

## A 誘致してもよいのでは

杉山 英行 議員



**問** 桐生女子高校生徒の通学状況と交通手段は。

**教育部長** 全生徒約600

名のうち桐生市43%、約250名、みどり市16%、約100名、伊勢崎市も同じ。太田市14%、約80名、前橋市9%、約50名である。自転車通学が91%になる。渡良瀬川西側地域では76%から78%の生徒の割合になる。

**問** 高校の統合や学科の再編による県の動向は。

**教育部長** 高校教育改革推進計画に桐生みどり地区は、

平成29年度以降は生徒数の減少を見込み、学科の改編を実施、平成33年には1学年27から24学級に、7校を6校に予定し、桐生女子高校も検討される。

**問** みどり市内に誘致する考えは。

**市長** 具体化した時に地域の意見を入れる。8割近い生徒が川の西側から通学している。私的な意見だが誘



新井 みゆき 議員

## Q 東町地域の医療支援は A 安心支援事業を進めていく

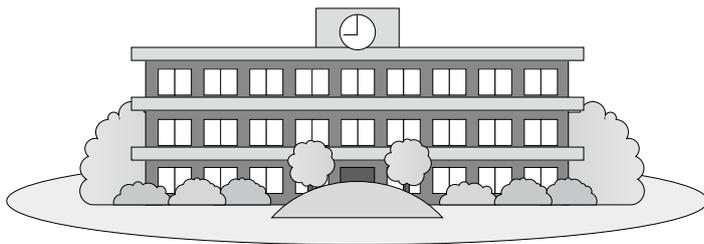
**問** 東町に以前は沢入診療所もあったが、平成21年に閉院したまま、現在に至っている。また、専門分野の受診については大間々町内や桐生市、日光市足尾町の病院などを利用している。さらに高齢化が進むと予想される東町地域に対し、ど

のような支援をおこなっているのか。  
**保健福祉部長** 沢入診療所閉院後の緊急的な措置として、東老人福祉センター「まごころ」の送迎バスが水沼診療所まで運行範囲を伸ばし受診者の利便性を図ってきた。平成22年度からは送

迎バスも廃止となり、その後は公共交通機関や福祉有償運送サービスにより対応している。  
**問** 笠懸町にある国保診療所の医師が、東町住民に対し何らかの支援が現在の体制の中でできないか。  
**保健福祉部長** 常勤の医師1名で、一日平均60名を超える診療を行っている状況下では難しいと考えている。  
**問** みどり市の地形を考えると、地域によっては医師が少ない現状を不公平に感じている人も多い。ますます高齢化が進む東町地域に対して医療確保という視点から、どう支援していくのか。  
**保健福祉部長** 今年度試験的に「みどり市安心支援事業」を進めている。支援を希望する高齢者が、住み慣れた地域で快適な生活を送ることができるよう支援を考えている。登録された「安心支援サポーター」が掃除、洗濯、また群馬運輸支



致してもよいのでは。  
**問** 合併を前提とした誘致でないことを。  
**市長** それ以上でもそれ以下でもない。  
**問** みどり市のイメージアップの「おいしい水」の計画は。  
**市長** 上水道の川口川と東町の簡易水道の水がおいしいので施設を利用して作る。製造販売は民間で、容器に市のロゴ入りステッカーを貼って認知度の向上を図る。  
**問** 笠懸小学校の学区案に対して経過と考え方は。  
**教育長** 教育委員会協議会で意見交換を重ねて9か月を要し、慎重に検討した。  
**問** 教育委員会協議会の会議録がない理由は。  
**教育部長** 教育委員会協議会の場合には作成していない。  
**問** 今後、会議記録を作成することは。  
**教育部長** 教育委員会協議会に諮って整備を進めたい。  
**問** 学区案の修正案を出すことは。  
**教育長** 教育委員会議決したA案がふさわしい。出された意見は教育委員会議で報告する。



局と調整中だが、買い物や病院などへの付添い支援など、地域の中でお互い助け合う仕組みづくりが一番であると考えている。  
**新井** 第一歩として「安心支援事業」を進めてほしい。東町地域に住む人たちが安心して暮らしていけるように、そして若い人たちが、緑豊かな東町地域に住み、子育てをしてみたいと思えるように、医師の確保、医療施設の整備・充実、救急医療体制の整備など具体的に、早急に取り組むことを望む。



東町 関根 唯夫

御陰様

退職してから始めた家庭菜園も4年目に入った。家の隣にある畑を借りて、全くゼロからのスタートだった。野菜作りの師匠がいる。借りている畑のそのまた隣の畑を耕す方で、優しくても嬉しめてくれるのが何とも嬉しい。おかげで、4種類以上手がけることができ。通りかかる近所の人たちとも野菜談義で大いに盛り上がる。畑仕事をするまでは、挨拶すらする機会も少なかった人たちとの心温まる人柄に接し、毎日が楽しい畑仕事だ。時折、山野草の会やゴルフの会からのお誘いがあり、またまた楽しいのである。東町は、そんな心豊かな人が暮らし、豊かな自然に包まれた町だ。



大間々町 吉澤 正樹

名前のチカラ

昔から「名は体を表す」という。人名、店名、団体、地域と名称は様々、全てに意味がある。商工会青年部の交流がきっかけで始めた「大間のまんま」も地域活性化を願い名付けた。6年後の東京五輪は、海外からの観光客も期待できる。こんなチャンスは滅多にない。みどり市に来た観光客に東京スカイツリーの行き方を訪ねられたら「りょうもう号で乗り換えなしで行けます」と答える。現在残念ながら東武スカイツリーラインとは東武動物公園駅までの名称。せつかく赤城―浅草間が一本で繋がっているので「赤城駅から東武スカイツリーラインで」と言いたい。群馬は首都圏です。



笠懸町 伊藤美智子

善隣友好

親類もいないこの街で、英語教育に携わって37年が過ぎました。当時は、まだ講師の外国人が珍しく、子どもたちによく泣かれたりもしました。しかし、長い年月を重ね多くの人たちと英会話の楽しさを共有することができ、大変幸せに過ごしております。さて、地獄絵図のような昨年、竜巻被害の時には、夜明けと共に皆様が駆け付けてくれたことや、行政の迅速な対応に感銘を受けました。「遠くの親戚より近くの他人」といいますが改めて皆様のお心遣いには大変感謝いたしました。今後は、私が頂いたご恩を社会貢献でお返ししたいと思います。

編集後記

平成26年6月議会も市民の安心安全や福祉施策実現などに向けて多くの議論がなされ閉会となりました。

本議会は、4月に行われた補欠選挙により20名の議員が揃い、当選した3名の委員会構成や所属する党派、座席なども決まりそれぞれの思いの中での審議や意見を述べました。

みどり市議会では、総務文教7名、市民福祉7名、経済建設6名の各常任委員会、専門分野の審議を行い、議会全員協議会での意見調整を行うという形式で進めております。

を導入し、ペーパーレス化によって少しでも財源の確保を行うための改革も断行いたしました。

議会基本条例、政治倫理条例の施行や、タブレット端末の導入によるペーパーレス化の推進は、全国の議会においても先進事例として誇れるものです。

6月27日には初めての議会報告会も行わせていただき、多くの市民の皆様からご意見なども頂戴いたしました。

今後も、開かれたみどり市議会を推進していくため、意識改革を含め市民目線で推進してまいります。(宮崎 武)

編集委員

委員長	武井 俊一
副委員長	齊藤 潤
委員	常見 詔子
委員	椎名 祐司
委員	宮崎 武
委員	大澤 映男
委員	須永 信雄
委員	今泉 健司